ISSN 1342-6141

2023
2
NO.453

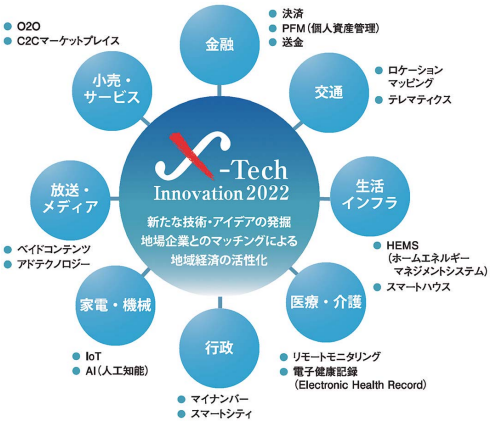
調査ニュース

今月の注目点

地銀共催による日本縦断型の“ビジコン”
～『Re-design With Digital』なビジネス創出に向けて～

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、私たちの日常生活は、新たな生活様式への移行に向け、様々な分野でデジタル化が一気に進展しました。そのような中、北海道・東北・九州・沖縄を拠点とする地方銀行（含むグループ）が、ＩＣＴ活用による先進サービス・ビジネスアイデアの事業化を後押しすべく、日本縦断型のビジネスコンテスト「X-Tech Innovation（クロステックイノベーション） 2022」を開催しました（地域別の最終選考会を昨年12月に実施）。今年度の最終選考会は、昨年同様に対面での開催（オンライン併用）となりました。アイデアの発掘、地元企業とスタートアップ企業とのマッチング機会の提供、といった場づくりを行うことで、既存ビジネスへの活用、新たなビジネスの創出につなげていくことを目指しています（Ｐ３～５に続く）。

コンテストの目的イメージ図



「北海道地区大会（表彰式）」の様子

最近の道内経済動向 …… 2

どうぎんだより …… 3
- 革新的なビジネスアイデアの発掘・新たなビジネスの創出へ
  ～「X-Tech Innovation 2022」北海道地区最終選考会の結果概要～

地銀９行連携レポート File.16 八十二銀行 …… 6
- 多様なフルーツを生かした商品開発とまちの賑わい創出
  ～長野県須坂（すざか）市の取り組み事例から～

海外の窓　～北陸銀行 ニューヨーク駐在員事務所だより～ …… 8
- 米国での採用面接時、こんな質問はOUT！

北海道銀行

最近の道内経済動向

○道内景気は、持ち直しの動きがみられる。
○先行きは持ち直し基調が続くと予想されるものの、物価高の影響が広がることで、持ち直しのテンポは緩やかなものにとどまると予想している。

（注）基調判断は、2023.1.23時点で入手可能な主要経済指標を参考とした（11～12月実績が中心）。

●個人消費は持ち直しの動きがみられる

11月の供給側の統計（商業動態統計など）をみると、百貨店（前年比＋4.0%）やコンビニエンスストア（同＋7.4%）などの販売額は増加となったものの、家電大型専門店（同▲3.9%）は減少した。需要側の統計をみると、家計の消費支出額（11月の家計調査を基に算定）は同＋15.8%と6ヵ月連続の増加となった。個人消費は、物価上昇が足かせとなりつつも、持ち直しの動きがみられる。

●観光は一部で厳しい状況が続くものの、持ち直しつつある

外国人入国者数（12月）は10.5万人と新千歳空港の国際線再開に伴い持ち直しの兆しがみられる。11月の来道者数（国内交通機関経由）は、91.8万人（前年比＋33.0%）と13ヵ月連続で増加。コロナ前（19年11月）との比較では84.4%の水準まで回復した。インバウンドは一部で厳しい状況が続くものの、道外客が増加するなど、総じてみれば観光は持ち直しつつある。

（注）外国人入国者数とは、道内で入国手続きした外国人数。来道者数とは、国内路線（航空、ＪＲ、フェリー）利用による旅客数（国内客と道外で入国手続きした外国人客）を指す。

●住宅建築は悪化の兆しがみられる、設備投資は持ち直しの動きがみられる、公共工事は下げ止まっている

新設住宅着工戸数（11月）は、前年比▲17.9%と3ヵ月連続の減少となった。利用関係別にみると、持家（同▲12.7%）、貸家（同▲16.6%）、分譲マンション（同▲41.9%）、分譲戸建て（同▲17.1%）の全てで減少となった。日銀札幌支店が12月14日に公表した企業短期経済観測調査（北海道）の設備投資計画〈ソフトウェア・研究開発を含む設備投資額（除く土地投資額）〉をみると、全産業では前年比＋14.5%、製造業は同＋42.7%、非製造業は同＋4.2%と前年を上回る計画となっている。公共工事請負金額（12月）は、前年比▲28.8%（86.8億円）と3ヵ月連続の減少となった。発注機関別では、道（同＋19.3%）が増加したものの、国（同▲76.2%）や市町村（同▲30.4%）などが減少した。一方、既発注分を含めた出来高ベースとなる公共工事出来高（11月）は、同＋2.8%と6ヵ月連続で増加となった。

●生産は弱含んでいる

鉱工業生産（11月）は、前月比▲4.1%と2ヵ月ぶりの低下となった。パルプ・紙・紙加工品（同＋3.5%）などが上昇。一方、輸送機械（同▲11.2%）などが低下した。

●輸出は持ち直し基調にある

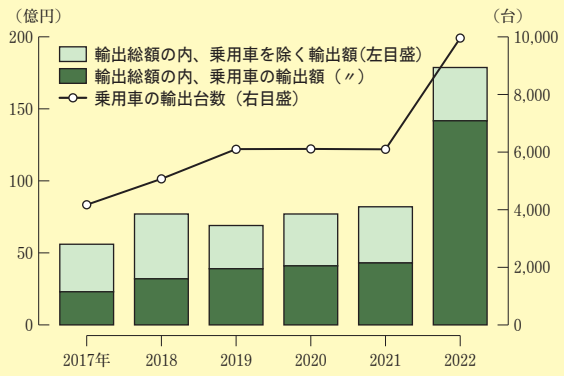
12月の通関輸出額（速報値）は、前年比＋23.9%（339億円）と8ヵ月連続で前年を上回った。品目別では、「魚介類及び同調製品」（同＋27.5%）や鉄鋼、紙及び板紙などを含む「原料別製品」（同＋30.9%）が増加となった。

●雇用情勢は持ち直しつつある

11月の有効求人倍率（パート含む常用）は、1.19倍（前年差0.17ポイント上昇）と14ヵ月連続で1倍を上回った。有効求職者数（パート含む常用）は79,591人（前年比▲5.1%）と3ヵ月連続で減少となった。総じてみると、雇用情勢は持ち直しつつある。

道内からのロシア向け乗用車輸出

2022年の1年間に、道内からロシアへ向けた輸出の総額は、178.5億円（前年比2.2倍）と前年から大幅に増加した。品目別にみると、乗用車（主に中古車）が141.7億円（同3.3倍）と、全体を押し上げた。乗用車は、台数では9,958台（同1.6倍）、1台当たりの単価も1,422.9千円（同2.0倍）と、いずれも大幅な増加となった。主要各国が実施するロシア向け経済制裁の影響で、ロシア国内では日本の中古車に対する需要が高まっているとみられる。



（出所）財務省「貿易統計」

どうぎんだより

革新的なビジネスアイデアの発掘・新たなビジネスの創出へ
～「X-Tech Innovation 2022」北海道地区最終選考会の結果概要～

1．イベントの概要

「X-Tech Innovation（クロステックイノベーション）」は、“情報通信技術（ＩＣＴ）活用による、各業界・業種を横断する新しいサービス”を広く募集するビジネスコンテストです。地元企業とスタートアップ企業とのマッチング機会を提供することで、ビジネスアイデアの事業化に向けたサポート、既存ビジネスへの活用、新たなビジネスの創出へつなげようと、北海道地区では北海道銀行が、2016年から本コンテストを開催しています。2022年度は、株式会社岩手銀行、株式会社七十七銀行、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ、株式会社沖縄銀行と共同開催し、北海道・東北・九州・沖縄を情報発信拠点とした、地方銀行主催による日本縦断型のビジネスコンテストとして開催しました。

2．北海道地区最終選考会における選考結果

北海道地区では、「Re-design With Digital（リデザインウィズデジタル）」「スタートアップ北海道」をテーマにビジネスアイデアを募集。最終選考会（12月８日）は、地域の主要産業を支える企業の「ゲストパートナー」、日本を代表する「協賛企業」、自治体や関連団体の「サポーター」、といった多くの皆様にご参画いただき、応募いただいた31組の中から１次選考（書類）・２次選考（面談）を経て選出された９組の企業が、７分間のプレゼンテーションを実施。審査員５名により、最優秀賞１組・優秀賞１組・審査員特別賞２組が決定しました。

北海道地区の最優秀賞には、『スマートウォッチを活用し、ドライバーの「安全」と「健康」を守るNobi for Driver（ノビフォアドライバー）』についてプレゼンを行った株式会社enstem（エンステム）が選出されました。以下では、最終選考会受賞企業のビジネスアイデア（概要）を紹介いたします。

最優秀賞

スマートウォッチを活用し、ドライバーの「安全」と「健康」を守るNobi for Driver

～ 株式会社enstem【東京都】～

同社のNobi for Driverは、スマートウォッチを活用し、ドライバーの「安全」と「健康」を守る安全・健康管理サービスです。スマートウォッチから取れるカラダのデータ分析を行うことで、運転前、運転中、運転後にリスク軽減ができる仕組みです。

アプリのＵＩ設計もドライバーの負荷を最低限にするように設計されており、車体に取り付けが不要かつ車載機器より低価格のスマートウォッチを活用することで、導入しやすい価格設定を実現しています。

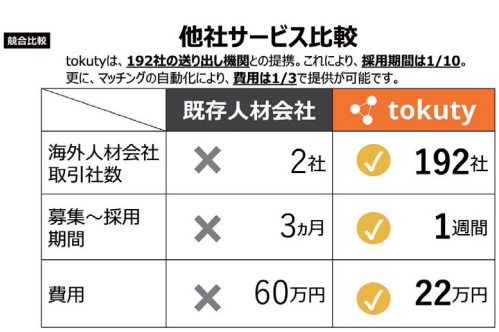
優　秀　賞

特定技能人材のマッチングプラットフォーム「tokuty」

～ トクティー株式会社【東京都】～

同社の展開するマッチングプラットフォーム「tokuty（トクティー）」は、特定技能人材を雇用したい雇用主が登録すると、人材情報を持っている同社提携人材会社（海外約192社）が該当人材に対して候補者を提案するといったものです。

特定技能人材の候補者は、海外の人材会社に実質的に囲われているケースが多く、プラットフォームを介し、人材会社と連携することで、より多くの人材供給が可能となっています。



審査員特別賞

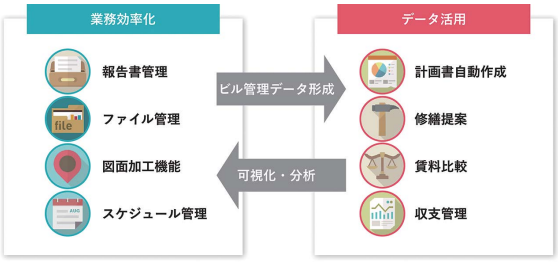
ビル管理を見える化し、生産性と価値を向上させるクラウドツール「ビルカン」

～ 株式会社 FLINTZ【札幌市】～

同社は、創業者が家業で感じていた、ビル管理業における、紙での管理が非常に多く、非効率になっている現状の解決に取り組むべく設立されました。

同社の初期ターゲットとする雑居ビルは全国に10万棟以上あるとされており、平均築年数は30年を超え、人材不足に悩まされている業界でありながら、ＤＸが進んでおらず、非効率な作業が多い業界とされています。

そんな非効率を解決する「ビルカン」は業務をデジタル化し、そのデータを活用することで、業務の可視化と分析を可能としています。



コスト削減と売上増加を実現

審査員特別賞

安心安全に外国人雇用を叶えるプラットフォーム「TOKYOJOB（トウキョウジョブ）」

～ 株式会社エルティービー【東京都】～

同社のサービスを活用することで、採用が決まった外国人の在留カードにスマホをかざすだけで、働いて欲しいと思っている職種と在留資格が入管法上問題がないか、偽造かどうかを判定することができます。

更には、スマホでスキャンした在留カードのデータをテキスト化し、管理画面に格納することで、外国人雇用後にハローワークに提出が必要な「外国人雇用状況届出書」を自動生成することも可能です。

北海道地区最終選考会進出者一覧

Re-design With Digital

usagee

株式会社ウサギィ

経営シミュレーションAI

『 経営シミュレーションAI 』は日本の製造業の知見を活かし確実なカイゼンが行えるサービスです。
経営資源となるヒト・モノ・カネ・情報の動きを可視化、シミュレーションすることで発生する出費や労力をカットでき、よりスムーズに経営の最適化を進められます。

Re-design With Digital

LTB LIVE TO BUSINESS

株式会社エルティービー

安心安全に外国人雇用を叶えるプラットフォーム
TOKYOJOB

外国人雇用を誰でも安全・安心に叶えられるサービスです。人材不足、高齢化は深刻な問題です。
スマホに在留カードをかざすだけで、在留資格の有無、カード偽造判定、「雇用状況届出書」の自動生成、在留カードの更新時期をアラートするような仕組みを提供します。

Re-design With Digital

Pocket Owners
所有することで近くなる、新しい地方との関わり方

Exest株式会社（サービス名称：Pocket Owners）

一次産業をコンテンツ化、シェアオーナーによる構造改革

Pocket Ownersは、生産者と消費者の新しい関係を構築、イチ消費者をシェアオーナーにすることで、一次産業従事者の収益の安定、高付加価値化を実現します。
これにより、一次産業の各種課題、キャッシュフロー、後継者問題などを解決する基盤を作ります。

Re-design With Digital

Olive

Olive株式会社

ヒトの感情の見える化とその活用

『ヒトの感情の見える化とその活用』をプランニングから計測、運用をサポート。生体反応から感情推定を行い、客観データとしてDX活用出来る様にデータ化する感情解析プラットフォーム『La Cause（ラクーズ）』をクラウドで提供。

Re-design With Digital

FLINTZ

株式会社FLINTZ

ビル管理を見える化し、生産性と価値を向上させるクラウドツール「ビルカン」

ビル管理業は未だに紙ベースの非効率な作業が多く残っており、加えて慢性的な人材不足の業界です。
そんな人材不足や非効率な管理を解決する「ビルカン」は、業務をデジタル化することで、データ活用、業務の可視化と分析を可能にします。

スタートアップ北海道

enstem

株式会社enstem

スマートウォッチを活用し、ドライバーの「安全」と「健康」を守るNobi for Driver

Nobi for Driverは、スマートウォッチを活用し、ドライバーの「安全」と「健康」を守る安全・健康管理サービスです。
スマートウォッチから取れるカラダのデータを分析することで、運転前、運転中、運転後にリスク軽減ができる仕組みを提供します。

スタートアップ北海道

SKIDAY

株式会社SKIDAY

ライブカメラで観光地の魅力度アップ!
～パウダースノーの魅力を世界に発信～

「アウトドア観光施設向け、モバイル式ライブカメラ&表示システム」をスキー場やアウトドアの観光施設向けに提供しています。コンディション情報の発信業務を軽減します。スキーヤー&スノーボーダーには、その日ベストな行き場所を見つけられるサービスを提供します。

スタートアップ北海道

tokuty

トクティー株式会社

特定技能人材のマッチングプラットフォーム「tokuty」

tokutyは、特定技能人材のマッチングプラットフォームです。tokutyは人手を介さないため、より安い紹介料で人材を紹介します。インタビュー調整、採用から勤務開始までのフローをtokuty上で全て行うことができ、スムーズに雇用まで行うことが可能です。

スタートアップ北海道

miruWs

株式会社ミルウス

プライバシーを尊重して個人と集団の体・行動・心を可視化する仮想センサMIRUWS

ウェア等で心電や脈波を測定、AI解析を行い喜怒哀楽などの感情を可視化する仮想センサを提供します。
AI解析は知識の蓄留という独自方式を用い、心電だけでも80%程度の感情認識が可能です。感情可視化が加わることで、調査・開発等の幅広い活用が可能です。

3．グランプリファイナルにおける選考結果

各地区での最終選考会において、最優秀賞、優秀賞を受賞した８社の企業を対象に、グランプリファイナル（１月18日）を開催しました。地区大会同様に対面での開催（オンライン併用）となり、８社によるレベルの高い、７分間のプレゼンテーションが実施されました。

グランプリファイナルでは審査員が選定する最優秀賞、優秀賞のほかに、オンライン視聴者がＷＥＢ投票をおこなうオーディエンス賞を設け、最優秀賞には九州地区の株式会社Spatial Pleasure（サービス名：リアル空間データプラットフォーム）、優秀賞には九州地区のAiron Works株式会社(サービス名：超実践的サイバーセキュリティ訓練・教育SaaS「AironWorks」)、オーディエンス賞には沖縄地区のHelloWorld株式会社（サービス名：世界の教室をつなぐ「WorldClassroom」）が選出されました。

X-Tech Innovation 2022では、デジタルテクノロジーを通じて、「社会的な課題解決」と「企業の競争力向上」を同時に実現するサービス・ビジネスのアイデアを募集しました。コンテストについての詳細・動画は、X-Tech Innovation 2022の特設ウェブサイトをご確認ください（https://www.ibank.co.jp/xtech2022/）。

北海道銀行では、今回の取り組みを通して、優れた技術やアイデアの事業化支援や、既存ビジネスの課題解決支援を行うことにより、地域経済の活性化に努めて参ります。関心や興味を持たれた企業やサービス内容がありましたら、下記までお問い合わせ願います（松田　基貴）。

北海道銀行 コンサルティング営業部（ＴＥＬ：011-233-1163）

地銀９行連携レポート　《File.16》

全国の地方銀行９行で構成する「地域再生・活性化ネットワーク」の共同企画として、各地域の自治体・企業・団体等による地域活性化に向けたユニークな取り組みをリレー形式で紹介します。今回は、八十二銀行（長野県）からのレポートです。

多様なフルーツを生かした商品開発とまちの賑わい創出

～ 長野県須坂市の取り組み事例から ～

周りを見渡せば北信五岳（※）の雄大な山々、遠くには北アルプス連峰を望むことができる長野県須坂市。市内を通る北信濃くだもの街道沿いには、多くの観光農園が立ち並び、旬のフルーツを求めて多くの観光客で賑わう。

須坂市へのアクセス地図

須坂市は、全国的にも評価が高いぶどうやりんごなど多様なフルーツを生かした商品開発に加え、まちの賑わい創出を目的とした周遊施策を数多く展開している。以下に、行政と農家や販売事業者等との連携施策が広がる須坂市の事例を紹介する。

（※）長野・新潟の県境に位置する５つの独立峰（斑尾山、妙高山、黒姫山、戸隠山、飯縄山）の総称。

◆県内有数のフルーツの産地

長野県北部に位置する須坂市（人口：49,825人、2022年11月１日時点）は、昼夜の寒暖差が大きく降水量が少ないため、果汁が多く甘味の強い果樹の栽培に適した地域である。りんごをはじめ、ぶどう、桃、プルーンなどの栽培が盛んで、農業生産額のうち果樹が８割を超える県内有数のフルーツの産地である。

◆長野県果樹試験場で新品種が誕生

市内に長野県果樹試験場があり、これまでさまざまなオリジナル品種が生まれている。ぶどうの代表的な品種として、1990年に巨峰とリザマートを交配した「ナガノパープル」のほか、2019年にはシャインマスカットとユニコーンを交配した、シャインマスカットよりも糖度が高いのが特長の「クイーンルージュ®」がある。「クイーンルージュ®」は、21年から本格的に出荷が始まっているが、現在は長野県でしか栽培できない仕組みになっている。そのため、生産量は少なく希少な種無し・皮ごと食べられる高級ぶどうとして注目されている（写真）。

（写真）種がなく、皮まで食べられる新品種「クイーンルージュ®」（上）と収穫風景（下）

◆多様なフルーツを生かした商品開発が進む

市は、産業振興や雇用の創出、果樹の振興などを目的に、多様なフルーツを生かした新たな商品開発を農家や飲食店等と連携して積極的に推し進めている。

これまで官民協働により企画、販売した商品として、りんごやぶどうを使ったクラフトビール「信州須坂フルーツエール」のほか、地元産の野菜や果物をふんだんに用いた食塩・添加物は一切使用していない「信州須坂健康スムージードレッシング」、そして地元産のカシスをペーストにした「果実餡」などが挙げられる（次頁図表・写真）。いずれも、須坂市民だけでなく観光客からも高い評価を得る、須坂を代表する商品に育ちつつある。

（図表・写真）

主な須坂市産フルーツを生かした商品開発事例

商品名	商品内容
信州須坂フルーツエール （写真①）	2016年に地元の産業・雇用の創出や、地域の活性化、果樹の振興などを目的に、須坂市や須坂商工会議所、JAながのなどで構成する「信州須坂フルーツエール推進協議会」が設立された。 同協議会は事業を推進するに当たり、フルーツエールの製造については、㈱クルークダイニング（本社／安曇野市）へ委託している。現在は、須坂市産のりんご（ふじ）、桃（川中島白桃）、カシス、ぶどう（巨峰・ナガノパープル・シャインマスカット）果汁を使用したフルーツエール（発泡酒）７種類を販売している。
信州須坂健康スムージードレッシング （写真②）	地方創生推進交付金を活用して「健康スムージーを活用したまちのにぎわいづくり事業」を展開するために、「信州須坂健康スムージー推進協議会」が2017年に設立された。 同協議会は、須坂市産の果物の振興や健康長寿を目的に、「スムージードレッシング」を企画、開発し、本商品は、管理栄養士の監修のもと、須坂産の野菜や果物をふんだんに使用しているほか、食塩・添加物は一切使用していない。製造は、㈱信州オーガニックフーズ（本社／須坂市）が担っている。現在、須坂産のりんごや野菜を使った３種類の「スムージードレッシング」を販売している。
果実餡（あん） （写真③）	創業100年を超える「信州須坂餅菓子処　コモリ餅店」が、須坂市産のフルーツの新たな活用と消費拡大を目的に、丁寧にこしらえた餡と、そのさとブルーベリー農園が栽培するカシスのペーストを組み合わせた「果実餡」を企画、開発した。 本商品は、パンやヨーグルト、アイスクリームなど幅広い食材との相性が良く、今後さまざまなレシピへの活用が期待できる。

（資料）HP等から（一財）長野経済研究所作成

①「信州須坂フルーツエール」

②「信州須坂健康スムージードレッシング」

③「果実餡（あん）」（カシス味）

◆まちの賑わい創出を目的にさまざまな施策を展開

また、市や観光協会の担当者らは、まちの賑わい創出につなげるための創意工夫を凝らしたさまざまな誘客施策を展開している。

その１つが、市内飲食店と連携した「信州須坂健康スムージーフェス」である。地元産の野菜、果物を使ったスムージーを提供する市内の店舗を２カ所巡ると抽選で素敵な景品をもらえる企画で、スムージーをきっかけに参加者の野菜不足の解消と健康維持・増進への意識を高めることを目的としている。５年目となった22年度は、23店舗が参加し約２カ月実施したことで、スタンプラリー参加者は過去最多の450名近くにのぼるなど、コロナ禍ではあったものの多くの賑わいを見せた。

２つ目が、（一社）信州須坂観光協会が中心となり、22年度は「お菓子な街須坂」をコンセプトに開催した「すざかスイーツスタンプラリー」や「須坂スイーツフェスタ」である。「須坂スイーツフェスタ」は、８年ぶりの開催となり、市内外の人気スイーツ店に加え、スムージーやパフェ作りができるワークショップ、さらにぶどうの直売も行われるなど、須坂のフルーツとスイーツを組み合わせたイベントを開催したことで、市外からも多くの来場があり、須坂市の魅力を発信するきっかけとなった。

◆新たな誘客施策が次々に生まれる須坂市

その他に、観光協会の担当者のアイデアから生まれた施策の１つとして「すざ菓子ガチャ」（１回500円）がある。市内４カ所（須坂市役所、須坂市蔵のまち観光交流センター、須坂市動物園、須坂市子育て就労総合支援センター bota）に設置され、ガチャを回すと市内菓子店のスイーツに引き換えができる仕組みとなっている。市外からもこのガチャを回しに訪れる人も多く、新たな誘客施策の１つとなっている。

新たな誘客施策が次々に生まれる須坂市。須坂市産の多種多様なフルーツを生かした取り組みに加えて、創意工夫を凝らしたユニークな施策に今後も注目していきたい。

（文責：一般財団法人長野経済研究所　玉木　壮太）

海外の窓　～北陸銀行 ニューヨーク駐在員事務所だより～

米国での採用面接時、こんな質問はOUT！

北陸銀行ニューヨーク駐在員事務所
所長　馬場　正樹

コロナ以降、リモートワークの普及や政府の給付金支給、一部業界の大量リストラなど、米国の労働市場・雇用環境は激変しました。こうした中、最近は自分のキャリアを見直し、よりよい職業・ポジションを求めて自主的に離職し転職する人も急増しており、米国内の殆どの企業は退職により空いたポジションを埋めるために、常に人員の募集・採用活動をしている状況となりました。

採用においては、通常は書類選考の後、面接により採用可否を決めることになりますが、米国においてはこの面接時に、面接担当者がぜひ注意しなければならないことがあります。それは、「差別につながる質問は違法であり、後々訴訟となるリスクがある」ということです。

米国には雇用や解雇、昇進・降格、報酬の決定や訓練の実施など、雇用に関するあらゆる場面での差別を禁止する下記のような法律があり、これらの法律により「特定の特徴を持つ求職者や従業員」が雇用に関する差別から守られています。また、この「特定の特徴」は「Protected Class」と呼ばれます。

【雇用差別防止に関する法律の例】

法律名
1964年公民権法第７編（Tittle 7 of the civil rights act of 1964）
妊娠差別禁止法　【PDA】（Pregnancy Discrimination Act）
障害を持つアメリカ人法【ADA】（Americans with Disabilities Act）
雇用者年齢差別禁止法　【ADEA】（Age Discrimination in Employment Act）
遺伝情報差別禁止法　【GINA】（Genetic Information Nondiscrimination Act）

【Protected Class】

性別（ジェンダー含む）　宗教
人種・肌の色　国籍　年齢
遺伝情報　障害の有無　妊娠・出産
医療状態　犯罪歴　軍歴
クレジットヒストリー　給与履歴
など

こうした「Protected Class」に該当する項目に直接的にかかわる質問を、採用面接時（あるいは雇用後の人事面接時など）にすることは違法となります。日本では全く問題のないような質問でも、米国では不採用時や昇進見送り時、降格時、解雇時などに、“差別された”と訴えられるリスクがあるのです。このため、下記具体例のとおり、「NG」となる質問は「OK」のように表現を変える工夫をするなど、十分に注意する必要があります。

【質問時の「NG」事例と、表現を変えた「OK」事例】

NG	「あなたは米国市民ですか？／米国のグリーンカード保有者ですか？」（国籍に関する質問）
OK	「当社が労働ビザの取得をサポートしなくても米国で合法的に働くことができますか？」（当社での就労に支障が無いかの確認）
NG	「あなたの母国語は何ですか？」（国籍・出身国に関する質問）
OK	「当社で働く際に有効な言語能力がありますか？」（業務遂行上のコミュニケーション能力の確認）
NG	「何歳ですか？」（年齢に関する質問）
OK	「18歳以上ですか？」（合法的に働けることの確認）
NG	「何歳まで働くつもりですか？　引退まで何年くらい働くつもりですか？」（年齢による退職を示唆　アメリカには定年の概念はない）
OK	「あなたの長期的なキャリアのゴールは何ですか？」（本人の人生プラン、職業観への質問）
NG	「そのお名前は旧姓ですか？」（結婚しているか／していたか　の質問）
OK	「別の名前で働いたり資格をとったりしたことがありますか？」（採用に際してのバックグラウンド調査のための確認）
NG	「ご家族はお元気ですか？」（健康・病歴に関する質問）
－	※代替のOK質問は無い（家族の健康状態は当社の業務には無関係）
NG	「どこにお住まいですか？」（居住地に関する質問）
OK	「採用結果を郵送するため、住所を教えてください」（正当な理由による住所の確認はOK）

調査ニュース（2023・2）NO.453
発　　行　株式会社 北 海 道 銀 行（ウェブサイトhttps://www.hokkaidobank.co.jp）
企画・編集　株式会社 道銀地域総合研究所 経済調査部（照会先：伊藤慎）
〒060-8676　札幌市中央区大通西４丁目１番地 道銀別館ビル
TEL（０１１）２３３－３５６２　FAX（０１１）２０７－５２２０
〈本誌の無断転用、転載を禁じます〉